

# 警城時報

行發日八十  
印刷所 警城時報社  
印刷人 岡田弘成  
一部金貳圓 一月金廿圓  
廣告料一行十文字五十五錢  
日刊(日曜祝祭日翌日休刊)

## 第一期、第二期の成績 平市は甲の上

### 縣統監部講評

訓練警戒警報下に於ける燈下管  
制及び各種の防護準備を主眼と  
して訓練を實施したるも各地共  
日を這つて熱心に研究し前日の  
短を補ひ訓練に勤み居る結果そ  
の成績著しく向上しあるを認め  
らるゝは處に堪えざる處なり  
然れ共各地に於て訓練實施上注  
意すべき要ある點も未だ多々散  
見せらるゝに付左記を參考とし  
て防空業務各般に涉り完備を期  
せらるゝ様努力を望む。

一、警防團員の勤務状況  
警防團員の出勤に就ては必要  
最少限度に止むる様速日に涉  
り講評なしあるに拘らず今尚  
必要以上の人員を出動せしめ  
あるを認めらるゝは遺憾なり  
殊に浪江管内某町村の如き  
は日中多數の團員出動し居る  
のみならず之等の團員に徒然  
の餘り不規律に各飲食店農具  
茶屋菓子屋等に三五五出入  
し買喰ひ等なし居る事實ある  
も之等は無用の者を出動せし  
めたる結果に依る弊害にして  
甚だ遺憾に堪えざる處なるに  
付爾今斯る事なき様監督上特  
に注意を望む。

二、防護資材配備の状況  
防護資材の配備は各地共大体  
に於て良好なる中には水  
砂等を始め火叩き、長棒、建  
其他防護に必要な資材を更  
に整備をなし置かざるものも  
散見す、之等の整備は一に指  
導團長の責任たる警察署長、  
警防團長、駐在巡査等の熱意

三、燈下管制の状況  
如何に依り管内又は町村異  
に差異ある如く認めらるゝに  
付之等責任の地位にある者は  
特に精神指導を望む  
燈下管制は本期間中に於て特  
に研究努力をなし其の完備を  
期せざるべからざるは比較的  
等別に附され其の成績優なり  
として向上せざるは遺憾なり  
只同區域中平市に於ける管制  
に燭光燈等相當に研究し燭  
光器具に就ても研究努力の跡を  
認められ、甲地城の管制とし  
て成績極めて良好なるも完全  
に成達するに足る方法の  
研究に今一段の努力を要する  
と認めらるゝ、其他の町村に至  
りては甲地城、乙地城共管制  
時刻に至るも管制を實施せざ  
るもの、燭光の超過し居るもの、  
遮光方法極めて幼稚なるもの、  
煙外に於て風呂釜等の  
焚火をなすもの等各所に散見  
せられ稍々徹底せざる憾あり  
注意を望む。

四、御路燈の管制状況  
御路燈の管制状況を見るに、  
乙地城に於ては一般に殘燈燈  
少なき傾向あり、又甲地城に  
於ける統一に消燈し得ざる  
にあらざれば消燈し得ざる  
に拘はらず各燈毎に消燈すべ  
きものを殘置したるものあり  
當燈下の状況を見るも管制電  
球を使用し全然遮光器を使用  
せざる結果直射線上空に輝ひ  
居るもの等あるも之等は孰れ  
も御路燈燈として不完全な  
るものに付注意を望む。

六、指導者の状況  
平市に於ては市長以下市議員  
全部警防團制服を身固め、  
警察署に於ては署長以下全署  
員殊に私服勤務の刑事係に至  
る迄全部官服を着用せしめ  
脚絆を着け出動、市指導員等  
も夫々身装を堅固にして學  
一致燈下管制の指導に際し居  
り熱意に對しては感激すべき  
ものもある、他の町村中には  
指導監督の當面の責任者たる  
倉乙の程度とす。

七、交通整理の状況  
平市に於ける交通整理状況を  
見るに部員各要務に出勤し整  
理をなしあり、其態度及び取  
締徹底しあるを認められ良好  
なり。

八、交通整理の状況  
昨日に於ける状況大要以上の通  
りに於て各種の状況を綜合す  
るに其の成績平市は甲の上、中村  
原町、植田甲、浪江乙の上、四

## 水道鐵管破壊の想定で 工作班の活動 防空訓練第二期に入る

第三期綜合訓練に入つた第四區  
防空訓練は十八日午前五時十分  
空襲警報が発令され六時二十分  
解除となつたが、午前十一時再  
び空襲警報のサイレンが鳴り響  
き各地に夫々の計畫に基づき訓練  
が展開された、新屋町四辻では  
第三區綜合訓練に入つた第四區  
防空訓練は十八日午前五時十分  
空襲警報が発令され六時二十分  
解除となつたが、午前十一時再  
び空襲警報のサイレンが鳴り響  
き各地に夫々の計畫に基づき訓練  
が展開された、新屋町四辻では

## これトンの鉢巻

▲原則を忘れた安協、  
野合は絶対排撃、  
支那事變處理の熱心から、  
又は功を急ぐのあまりエタイ  
の知れぬ代物をかき廻つて  
あとで國家國民に迷惑をかけ  
ぬ様にしてもらいたいもので  
ある。

▲支那事變處理は急ぐ必要な  
し、亦今更急いで出来る筈も  
なし、なほもつとどつたり腰  
をおちつけて、事變處理を考  
へないのであらうか？

▲東亞の新秩序建設！東亞  
永遠の平和確立！それが一  
季半期で片付くと思ふのが聞  
こえてゐる。あの手を使ひ、  
此の手を打つてなぞ智者の  
様に考へる人もあらうが、そ  
んな小手先きや小刀使ひは止  
めたがよい。

▲東亞の新秩序建設、それは  
日本民族の自力自營で初めね  
ばならぬ。唯新時代に即應す  
べき具限の士あらば、欣然來  
つて東亞の事業に参加すれば

## 數萬の人出を豫想 波立藥師祭典 臨時停車場設置

久之濱波立藥師祭典は二十日二局では之等の便を考慮し  
十一日の兩日行はれるが、本年波立藥師祭に臨時停車場を設け  
は皇紀二千六百年記念祈禱會の、臨時列車を運轉する。  
外皇軍の武運長久祈願、皇運隆同業師は大同年間徳一大師の開  
昌祈禱等があり、二十一日は土割にかゝるもので千百年の古い  
用丑の日に當るので數萬の人出山積があり、縣觀光協會の指定  
を豫想されてゐるが、仙臺鐵道になつてゐる。

## 早大辯論部一行 平市で時局講演 二十日平商業學校で

早大辯論部主催平市時局講演會は二十日午後七  
時局問題講演會は二十日午後七  
時から平商業學校講堂で開催す  
るが、講演者並に演題次の通り  
▲國策問題について 淺田實美  
▲早大政経科三年 淺田實美  
▲農村問題について 草野眞男  
▲支那事變東亞聯盟 潮川 佐  
▲一般文化問題について 太田博夫  
同 二年 水野邦夫

▲一般政治經濟問題  
▲木炭代表者  
▲陳情書提出  
▲株主總會

## 觀光寫眞春の部 また平市から入選

縣觀光協會主催觀光寫眞春の部の方針に則り年四分に止むる事  
は審査の結果一等は平市梅崎安になつてゐると  
正君入賞した、同君は冬の部に  
も一等に入選したもので四期を  
通じ谷本春光、草野眞、梅崎安  
正四君が何れも平市から入賞し  
たわけである。

▲一等、護國神社 梅崎安正  
▲二等、穴原温泉 草野眞  
▲三等、松ヶ岡公園谷本春光  
▲佳作南湖公園、蛇の鼻公園  
櫻の開盛山以上草野眞

## 電話買受 四倉局管下の電話 を高價に買ひ受け ます。

御譲りの御方は  
四倉本町一四  
警城時報社  
四倉支局

の新社の建設から始めれば  
ならぬ。そして第一著手とし  
て先づ治安の確立であり、そ  
の治安の根本をなすものは交  
通と通信の完備である。交通  
機關、通信機關の整備が確保  
されたら、そこに平和の曙光  
が生じ、治安の確立により經  
濟の開發、一般經濟生活が營  
まれ、生存権が確保される。  
順を追つてゆけば東亞新秩序  
の建設は、世間で言ふ程むづ  
かしい問題でないと思はれる  
何事も一舉一呑みにしやうと  
するから、咽喉にかけやうと  
しむるのである。喉が物をひく  
やうに動かし熱心で持久性あ  
れば必ず完成出来るのである

### 鎌倉漫談

(一) 根本 毅

昭和十五年三月三十一日午後三時半。

「サアサ、着いたよ着いたよ鎌倉だ。吾々一行ミナ降りた」

「ナニが無事だえ、宜い殿りの積りで取つてると先きの驛へ持つて行かれまふよ。其方こそ速く降りた」

「オーヤオーヤは軽いが身置が重く、老年の爲か斯うも勾配がトロクなるものかウハ、大笑」

「なにをへんにモテツてるんだえ、その餘とはカマが異ふよ、京刺の鎌だよ第一その鎌倉の倉の一字に意味深長の含意があるんだよ」

「へえそりや一體如何んなイワレがあるんだ」

「イワレを云いや江の島の、岩本院の稚児上り……オウトこれは芝居の辨天小僧の科白の文句だが、吾々が無盡報國をモツトウとして日夜努力して居る無盡報國の地が此の鎌倉で、時代も鎌倉幕府北條家中頃に於て初めたもので、初めから無盡とは云はず、倉錢とか土倉錢と云つたものでつまり、土で倉を造り庶民階級から何んなりと品物を預かつて金を貸してやつた、と云ふマア早く云へば今の公益質屋かね、それからイロ／＼と變遷や改正があつて、頼母子講とか無盡講になつて六百数十年の今日に及んで吾々が日本國獨特の庶民階級に子供が母を頼るが如く良き相談相手となつて居ると云ふ次第だね」

「へえナンだか土倉と鎌倉と」

**久**

店商屋釜

電話九・九九番

**畜産専門病院**

**塩豚**

コンボーク

平市田町 三三三三屋

電話三三三三番

**文魁文堂**

電話三三三三番

**愛國筆**

鈴木翠軒先生御選定

ツチが先きに出来たんだかチヨツト片づかない氣もちもするがマアドウでも宜いとして何時の間にも勉強したんだが無盡の故事來歴に委しいもんだなア

「お褒めに預る程に研究した譯ではないよ。ついで此の間無盡と云ふ語源の由來を知りたいと思つて居た矢先、序があつたから百科大辭典で一瞥見て置いたのが斯くの通りさ」

「成程ね、然し頼母子講だのと何處となく線香臭い名稱だが之は又ドナ理由があるだらう」

文部省習字科検定委員  
國定書方本筆者  
鈴木翠軒先生御選定

**女販賣員を募る**

採用員 五名

年齢 十八歳ヨリ二十歳マデ

詳細ハ平職業紹介所ニ問ヒ合セ下サイ

三井吳服店

電話 二三八番

**吸入用酸素**

純度 99%

体温器

寒暖計

**關内藥局**

電話四〇番

**魚清食堂**

電話六三三番

夏！夏！！

例年通り冷い美味しい飲物はじめました、皆様今年も何卒宜しく御願ひ致します。

アイスクリーム  
あづきアイス  
みづつ豆  
ソーダ水  
その他各種

**夏は丹後澤へ！！**

年々御最負に預り難有御禮申上、本年は非常時下体位向上の爲格別の勉強を以て御待して居りますから是非一日の御清遊を……

丹後澤舟遊會

生花商 友

平市 電話六九五番

**松村外科**

醫學博士 松村 亨

平市南町 松村醫院外科部

内臓外科  
整形外科  
レントゲン科

**体位向上の夏**

新舞子や四倉の海は招く  
海岸行は快適な木炭バス

今年に更に増車致しました

平→四倉 往復券二割引四十錢

(団体は特に御相談に應じます)

御案内 自動車停留所からの道程

★ピクニック、船遊びには日本百景  
新舞子、仁井田浦へ……約二丁

★海水浴には……四倉海水浴場へ……約一丁

★波立薬師、鰐ヶ淵海岸へ……約八丁

平市 四丁目

合名 平四倉乗合自動車  
電話 五九四番

**美 マルミ粉末石鹼**

製造元 平市材木町一

これは便利！

★手を荒さず  
★絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず  
★つけておくだけで洗へる

**どんかつ**

専門の店

御ひいきをお願致します

午前十一時より午後十一時まで

平市仲田町

電話四六五番

**吉例土用丑**

牛肉大賣出し

二十一日土用入り丑

滋養豊富な牛肉を是非……

平市田町

**石川亭**

電話四十三番

**挨拶**

謹みて病院在職中並に應召の際の御芳情に對し深く感謝奉り候無事到着致候へ共一々御禮申上げ難く畧儀乍ら以紙上御厚禮申上候

昭和十五年七月

**吉田平一**